

シラバス

授業科目	医療薬学演習Ⅱ		
(英文名)	Seminar in Clinical Pharmacy Ⅱ		
担当教員	吉富博則 他		
単位数(期別)	1(前)	対象学生	1・2MP

■授業のねらい・概要■

臨床現場でファーマシューティカルケアを実践するために必要な、代表的疾病の病態と薬物療法の基本的知識と技能を修得し、患者に対応する態度を身につける。

■授業(学習)の到達目標■

1. 代表的疾患の病態について概説できる。(知識)
2. 代表的疾患の標準療法について説明できる。(知識、技能)
3. 代表的疾患の薬物療法を説明できる。(知識、技能)
4. 代表的疾患治療薬の作用と副作用のモニター項目を列挙できる。(知識、技能)
5. 代表的疾患の薬物療法における副作用対策を概説できる。(知識、技能、態度)
6. 代表的疾患の薬物療法における、患者の問題を列挙できる。(知識、態度)
7. 代表的疾患患者への薬剤師としての関与のあり方について討議する。(知識、態度)
8. 患者インタビューをシミュレートできる。(知識、態度)
9. ターミナルケアについて討議する。(態度)

■回数ごとの授業内容■

- | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1 TDMによる薬物投与設計(江藤、五郎丸) | 9 症例に基づくPOSとEBMの実践(痛み)(田村、大濱) |
| 2 症例に基づくPOSとEBMの実践(MRSA感染)(江藤、五郎丸) | 10 症例に基づくPOSとEBMの実践(栄養管理)(吉富、岡村) |
| 3 症例に基づくPOSとEBMの実践(喘息)(江藤、五郎丸) | 11 症例に基づくPOSとEBMの実践(リウマチ)(宇野、吉富) |
| 4 症例に基づくPOSとEBMの実践(市中肺炎)(宇野、佐藤) | 12 症例に基づくPOSとEBMの実践(漢方薬治療)(岡村、田村) |
| 5 症例に基づくPOSとEBMの実践(糖尿病)(吉富、佐藤) | 13 症例に基づくPOSとEBMの実践(精神疾患)(田中(正)、田村) |
| 6 症例に基づくPOSとEBMの実践(循環器疾患)(宇野、佐藤) | 14 臨床現場での行動規範1
患者や家族との対応(吉富、大濱) |
| 7 症例に基づくPOSとEBMの実践(がん)(江藤、五郎丸) | 15 臨床現場での行動規範2
他の医療スタッフとの対応(宇野) |
| 8 症例に基づくPOSとEBMの実践(発熱)(田村、大濱) | |

■成績評価の方法・基準■

討論の態度、発表内容、およびレポートによる。

■使用テキスト■

なし

■参考書■

なし